

各町内の皆さんへ

「市民と語る会」 で住みよい まちづくり

身近なこと、市政のことに
市長が答えます



申し込みは

町内単位で

市民と語る会は、住みよい大館を作るために市民と行政が話し合いを持つ場のひとつとして行われています。会は、生活に密着した、きめ細かな意見や考えを述べていただくために各町内単位（複数町内の合同でもかまいません）で行います。町内会館など、町内の希望する場所で開催し、開催の日は、町内と市で話し合って決定します。開催時間は、午後六時から九時まで

の間で、二時間以内です。前に開催したことのある町内でも申し込みができます。

意見交換の場に

これまでの「市民と語る会」では、道路や側溝の整備、ごみ、ペット、通学路の問題など、生活に密着した問題がたくさん出されました。また、大館の産業、福祉、観光などについての要望、提言もあり、うちとけた雰囲気の中で熱心に話し合われました。

「今、やらなければならぬこと」「これからやるべきこと」など、どんなことでも構いません。大館の今や未来について、日ごろ皆さんが考えていることをこの機会に遠慮なくお聞かせください。

申し込みから 開催まで

- ▶総務課にある「市民と語る会」申込書に開催希望日時を記入し、開催希望日の15日前までに提出してください。
- ※申込書を郵送でお送りすることもできます。



- ▶希望をもとに市が開催日時を決め、町内の代表のかたに連絡します。



- ▶町内からの要望、提言（おおむね10件程度）をまとめ、開催日の10日前までに提出してください。



- ▶「市民と語る会」市長が伺い、前もって出された要望、提言にお答えするほか、会場で出された質問にもお答えします。
- ※当日お答えできなかったことについては、後日お答えします。

ほ っ と かん 市政への提言、質問は「HOT函」へ

「市民と語る会」「HOT函」についての
お問い合わせは総務課広報広聴係

☎49-3111（内線258）まで

みなさん「HOT函」をご存じですか。「HOT函」は、市役所の正面玄関と中央玄関の二か所に取り付けられた投書箱です。備え付けの用紙に質問や意見を書いて入れていただくと、市長がそれに必ず目を通し、投書したかたに回答します。

普段、生活していて不便に感じていること、困っていること、市への提言など、どんなことでも自由にお寄せください。これまで寄せられた意見は、市政の発展に役立たせていただいております。ただ、せっかく投函していただいても、住所と名前がありませんと質問や意見にお答えできません。ぜひ記入してください。

